

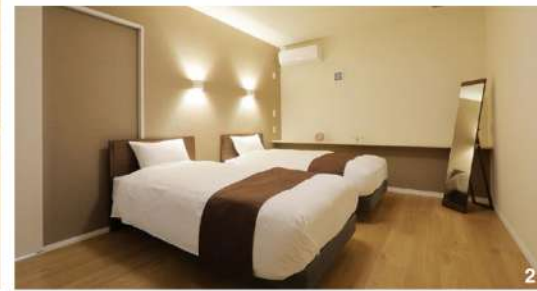
最期の別れの時間を、家族で心ゆくまで。 邸宅型家族葬というやすらぎの時間

家族や親族を中心に、ごく親しい人だけで見送る家族葬。
邸宅型家族葬の専用ゲストハウス『みおくり邸宅』では自宅にいるような寛ぎと安らぎを感じながら
最期の別れの時間を心ゆくまで過ごすことができます。

みおくり邸宅 中山

家族葬スペースは参列者の人数や葬儀のスタイルで自由にレイアウトを変更できる。

1 自宅で過ごす感覚で寛げるリビングダイニングルーム。落ち着いた色合いのカーペットが安らぎを感じさせる。 2 ホテルのような落ち着いた色合いのあるベッドルームは、日中慌ただしく過ごす家族もしっかり休めると好評。 3 玄関で靴を脱いで上がるスタイルなので、自宅のようにくつろぐことができる。 4 利用がない日はいつでも自由に見学可能、ペッパーが案内します。邸宅型家族葬は見学して初めて一般会場との違いに気付くはず。 5 冷蔵庫や電子レンジ、IHクッキングヒーターを備えた本格キッチン。コーヒーやお茶を淹れる食器類も揃っている。 6 シンプルでモダンな外観。バリアフリーに対応しており、平屋建てなので高齢者も利用しやすい。 7 会席場は家族葬スペースとリビングルームと一つの空間でつながっているため、故人を身近に偲ぶことができる。



3



5



4



7



6



自宅のような温もりが
穏やかに家族を包む

送る人・送られる人、両方の気持ちにやさしく寄り添い、想いをかたちにする清月記グループ。

「最期の別れの時間を家族で過ごしたい」「周りに気を遣うことなく、気を遣わせることなく静かに見送りたい」。家族や親族、友人・知人など、親しい人だけで故人を見送る家族葬を選ぶ方が増えています。中でも注目を集めているのが邸宅型家族葬の専用ゲストハウス『みおくり邸宅』です。邸宅型家族葬とは、リビングやベッドルームを完備した邸宅型の葬祭場を深夜・葬儀の2日間貸し切り、自宅のように過ごしながら家族葬を執り行う新しい葬送スタイルです。

住宅街に溶け込むように立つ『みおくり邸宅』は、一見すると葬祭場とは気付かないシンプルな外観。靴を脱いで上がるスタイルで、祭壇を飾る家族葬スペース、その隣に会場、ソファやテレビを備えたキッチン付きリビングダイニングルーム、そしてベッドルーム、バスルームが一つの空間の中にまとまったゲストハウスです。

家族葬スペースはリビング、会席場とつながっているので、故人をすぐそばに感じながら偲ぶことができます。床がカーペット敷きなので赤ちゃんや小さな子どもがいても安心です。

一日二組の家族葬専用ゲストハウスは、会場が広すぎて寂しい印象を受けることもなく、他の喪家と顔を合わせることもありません。家族水入らずの時間を過ごしてほしいの思いから、セレモニースタッフは過剰な出入りはせず、程よい距離感でサポートします。通夜を終えた後から翌朝まではスタッフも退室するので、宿泊する家族の方は気兼ねなく休息をとることができる人気です。

故人のすぐそばで尽きない思い出を語り合い、思い立ったら何度でも故人と対面できるのは邸宅型家族葬ならではの魅力です。1室ですが、布団を追加して遠方からの家族と夜を過ごしたり、夜中に何度も起きては故人と対面する方もいらっしゃいます。

邸宅型家族葬専用ゲストハウス『みおくり邸宅』は、加茂、中山、栢江の3エリアに展開中です。家族で過ごすかけがえない時間を大切に、心からの見送りができるゲストハウスです。



みおくり邸宅 中山
◎仙台市青葉区中山3-19-1
☎0800-888-3091
24時間・365日受付(携帯・PHS OK)
<https://www.seigetsuki.co.jp/>